途上国・国際協力に特化したNPOメディア「ganas」が専門記者を育てる『77日記者研修』（第4期）の参加者を募集します

途上国・国際協力に特化したNPOメディア「ganas」（運営：特定非営利活動法人開発メディア）は、途上国・国際協力の専門記者になる『77日記者研修』の参加者を募集します。『77日記者研修』（第4期）の期間は2017年10月10日 ～12月26日
。途上国・国際協力の知識からネタの探し方、視点のもち方、取材の仕方、伝わる記事の書き方、編集の仕方までを集中的に学べる日本で唯一のプログラムです。今回が4回目。

応募資格は、途上国のさまざまこと（政治、経済、社会）や国際協力のトレンドを知りたい方、記事の書き方（伝わる書き方）を本気で習得したい方、ご自身の知識を生かして記事を発信したい方など。年齢、学歴不問です。

取材・執筆するテーマは、途上国・国際協力のことなら自由です。東南アジア、大洋州、アフリカ、中東、ラテンアメリカ、持続可能な開発目標（SDGs）、平和構築、難民、少数民族、貧困、ジェンダー、BOPビジネス、民主化、宗教、子ども、教育、食文化、音楽、幸福‥‥。取材先はNGOや国際機関、途上国で活躍する起業家、日本在住の途上国出身者など。

『77日記者研修』は、修了後にganasの中核記者になっていただくことを前提としています。NPOメディアの運営に携わることもできます。

世界人口のおよそ8割は途上国で暮らしています。世界のマジョリティである途上国のことを学びながら、一生もののスキルである「聞く技術」「書く技術」「編集力」を身に付けられるほか、取材を通して開発業界などのキーパーソンと知り合うこともできます。

書いた記事はganasのウェブサイトに載るので、多くの人に読まれます。大手メディアの記者から逆に取材を受けたり、イベントへの登壇を要請されたりすることもあります。反響がやりがいにつながります。また、途上国を多角的にとらえた記事の発信は、異文化理解の観点から社会貢献にもなります。

【77日記者研修の「7大メリット」】

1）ganas編集長からマンツーマン指導を受けられる！

視点のもち方、ネタの見つけ方、取材先の探し方、取材依頼の方法、取材の仕方、記事の書き方などをganas編集長が研修生一人ひとりに懇切丁寧に指導します。研修生が興味のある取材先を一緒に探したり、ネタを一緒に考えたりするほか、どんなふうに記事を書くと伝わるのかをマンツーマン（添削付き）で教わることができます。

2）キーパーソンを取材できる！

開発業界のキーパーソンを取材できます。グローバルな知識が深まるのはもちろん、物事にはいろんな見方があることも実感できます。取材には最初は編集長または編集部員が同行します。ganasの名刺を支給するので、慣れたらご自身で取材に行っていただきます。座学ではなく、生の知識と実践的な経験を積めるのが魅力。事前準備から記事の執筆まで編集長がサポートします。

3）「グローバルライター講座」にも無料参加できる！

『77日記者研修』のプログラムには、毎回好評の「グローバルライター講座」への参加も含まれます（10月25日～12月13日 の毎週水曜日19時～20時45分、合計8回。11月15日 のみ19時30分～21時15分）。グローバルライター講座は座学が中心。そこで学んだことを『77日記者研修』で実践するというイメージです。『77日記者研修』は、グローバルライター講座の強化・実践版と考えるとわかりやすいかもしれません。

4）中核記者を育成したいから低価格！

教室で指導を受けられる時間は合計50時間です（これ以外に、オンラインでの指導や取材の同行などがあります！）。『77日記者研修』の参加費（5万8000円）を単純に50時間で割ると、1時間当たりの費用は1160円です（オンラインでの指導などを含めば1000円以下）。テキストを購入していただく必要もなく（支給します）、かなりお得。ganasの中核記者を育てることを目的にしているから、この価格に抑えています。ganasの中核記者（OB・OGも含め）は、ganasでの経験を踏み台にいろんな分野で活躍しています。

5）一流のプロボノデスクに添削・校正してもらえる！

研修生が書く記事が一定の水準に達した段階で、一流のプロボノデスクが添削・校正します。ganasのプロボノデスクは大手メディアの現役幹部・記者、元記者などです。メディアに興味のある方にとっては最高の環境を提供します。食事会なども定期的に開いていますので、刺激的な裏話を生で聞くこともできます。ganasのメンバーで大手メディア（NHKや共同通信など）に就職した人は多数います。

6）みんなで集まってハードに楽しく！

『77日記者研修』の参加者は週に1回、協働スペースに集まって（火曜日の夜）、取材計画を一緒に立てたり、取材の準備をしたり、記事について指摘しあったり、記事を書いたりします。仲間同士でハードに楽しくレベルアップしていただきます。これまでの参加者は、マーケティング会社の元社員、スワヒリ語学科卒のコンサル会社社員、NGOの運営にかかわる元商社マン、大学生など、ユニークな顔ぶれでした。グローバルライター講座は水曜日の夜です。

7）途上国の取材プログラムに2万円引きで参加できる！

ganasは春休みと夏休みに、途上国に行って取材し、記事を書く唯一無二のプログラム「Global Media
Camp」を開いています。これまでに訪れたのはフィリピン（セブ、ネグロス）、ミャンマー（ヤンゴン）、カンボジア（シェムリアップ）、ベトナム（ハノイ）。2018年春の行き先は調整中ですが、東南アジア以外の地域も検討中。『77日記者研修』を修了すると、2018年春のGlobal Media
Campに2万円引きで参加できます（「早割」との併用も可）。途上国での取材は刺激的です。

【日程・場所】

・77日記者研修

10/10（火）、10/17（火）、10/24（火）、10/31（火）、11/7（火）、11/14（火）、11/21（火）、11/28（火）、12/5（火）、12/12（火）、12/19（火）、12/26（火）
＊10月10日 ～12月26日 の火曜日（全12回）
＊時間は毎回18～21時
＊場所はJICA地球ひろば（東京都新宿区市谷本村町10-5）。11月14日 だけはDMM.comのオフィス（東京都港区六本木三丁目2番1号 住友不動産六本木グランドタワー24階）。

・グローバルライター講座（首都圏）

10/25（水）、11/1（水）、11/8（水）、11/15（水）、11/22（水）、11/29（水）、12/6（水）、12/13（水）
＊10月25日 ～12月13日 の水曜日（全8回）
＊時間は毎回19時～20時45分（初回は20時45分～21時15分に簡単な懇親会）。11月15日 のみ19時30分～21時15分
＊場所はJICA地球ひろば（東京都新宿区市谷本村町10-5）。12月6日 と12月15日 はDMM.comのオフィス 東京都港区六本木三丁目2番1号
住友不動産六本木グランドタワー24階）。

【77日記者研修の内容】

途上国・国際協力に詳しい記者になるために必要な知識、取材方法、記事の書き方などを集中的に学べます。研修中は、週に1回以上のペースで取材に行き、記事を書きます。研修の修了後は、ganasの正式なメンバー（中核記者）になり、継続的に無料で指導を受けることが可能です。

【金額】

5万8000円（グローバルライター講座の受講料含む）

【対象】

・途上国や国際協力に関心のある方
・記者の仕事やグローバルな仕事に関心のある方
・「書く技術」「質問力」「編集力」など一生もののスキルを本気で向上させたい方
・国際協力NGOに興味のある方
・NPOメディアの運営にかかわりたい方
・最後までやり抜く強い気持ちと責任感をお持ちの方

・首都圏にお住まいの方

【募集人数】

4人

【応募方法、締め切り】

下のメールアドレスに履歴書（書式自由。志望動機を詳しく書いてください）をお送りください。2017年9月30日（土） 23時59分必着。

【研修担当】

長光大慈（特定非営利活動法人開発メディア代表理事、ganas編集長）
上智大学法学部を卒業後、アジア最大の日本語媒体であるNNA（現在は共同通信グループ）のタイ支局とフィリピン支局を立ち上げる。電気新聞記者、フリーライター、デベックス・ジャパン・メディア部門責任者などを経て現職。10年以上の海外在住経験（米国、タイ、フィリピン、インドネシア、ベネズエラ）をもつ。訪問した国は約40カ国。青年海外協力隊のOBでもある。ハンモックのコレクター。

【お問い合わせ先】

特定非営利活動法人開発メディア（ganasの運営団体）
メール：devmedia.ganas@gmail.com
『77日記者研修』の詳細：http://www.ganas.or.jp/news/20170817wt/

【これまでの研修生（現在はボランティア記者）が書いた記事】

・イスラエルはなぜ「ガザ封鎖・ヨルダン川西岸への入植行為」をやめないのか、人種差別をメディアが助長する！
http://www.ganas.or.jp/20160607israel/

・遺伝子組み換え作物は「飢餓から世界を救う」のか、皮膚病・自閉症が増えるリスクも！？
http://www.ganas.or.jp/20170604gmo/

・笑えよ 食えよ 踊り狂えよ！ 「シンコ・デ・マヨフェスティバル」は米国発のメキシカンカルチャーだった
http://www.ganas.or.jp/20170520cincodemayo/

・ルワンダ大虐殺の加害者は「フツ」と言い切っていいのか？
英国NGOの“謎の報告書”が偏見生んだ
http://www.ganas.or.jp/20170517rwanda/

・リベリアのダイヤ採掘労働者の賃金は1日190円、NGOダイヤモンド・フォー・ピースはフェアトレードで脱貧困化めざす
http://www.ganas.or.jp/20170516dfp/

・犬を食べるのは残虐なのか？ インドのナガ族「犬肉はごちそうだ！」

http://www.ganas.or.jp/20170512nagaland/

・国連がカバーできない「シリアの国内避難民」に毛布を送りたい！
在日シリア人らが寄付呼びかけ
http://www.ganas.or.jp/20161220syria/

・「紛争で夢も結婚もパーになった」、日本に逃れたシリア難民の嘆き
http://www.ganas.or.jp/20161211syrian/

・「日本人の誰かがモスル奪還作戦を取材しなくては！」、イラクで拘束されたジャーナリスト常岡浩介氏に聞く③
http://www.ganas.or.jp/20161118kt3/

・ギリシャで足止め食うシリア難民、「メンタルの病気が増えている」と日赤医師が懸念
http://www.ganas.or.jp/20161116syrian/

・「IS司令官との出会いは偶然だった」、イラクで拘束されたジャーナリスト常岡浩介氏に聞く②
http://www.ganas.or.jp/20161115kt2/

・「身の危険は感じなかった」、イラクで拘束されたジャーナリスト常岡浩介氏に聞く①
http://www.ganas.or.jp/20161113kt/

・4月25日
は「世界マラリアデー」、地下鉄に中吊り広告「2分に1人、蚊に刺されるだけで子どもの命が奪われる」
http://www.ganas.or.jp/20160423malaria/

・東アフリカのLGBTを撮った写真展、新宿2丁目で5月9日 まで！
http://www.ganas.or.jp/20160502lgbt/

・マラリアは日本で流行する？ 蚊の専門家・高木正洋名誉教授「可能性は低い」
http://www.ganas.or.jp/20160502malaria/

・「ルワンダ人と対等なビジネスで貧困解決したい」、早稲女がアフリカファッションブランド「アリゼティ」を起業
http://www.ganas.or.jp/20160516alizeti/

・「森は地球のエアコン。だから守る」、ダイキンがリベリアでSDGs活動
http://www.ganas.or.jp/20160519daikin/

・52万人が携帯アプリで健康相談！
南ア生まれのヘルスケアサービス「ハロードクター」が6カ国に進出
http://www.ganas.or.jp/20160523hellodoctor/

・「ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ」実現の壁は財源だけか、8割のアフリカ人はいまも伝統医療に頼っている！
http://www.ganas.or.jp/20160524uhc/

・「日本企業の皆さん、ナイジェリアで現地調査を代行します！」、早大男子が挑戦する新ビジネス
http://www.ganas.or.jp/20160527waseo/

・“蚊を飲み込む！シャープの空気清浄機”が東南アジアでブレイク！ 日本に逆上陸
http://www.ganas.or.jp/20160530sharp/

・“すべての銀行・決済サービスで利用可能”なモバイルサービスをルワンダが導入へ、国家収入が増える！？
http://www.ganas.or.jp/20160605rwanda/

・世界初のマラリアワクチン誕生か？！ 阪大がブルキナファソで臨床
http://www.ganas.or.jp/20160613malaria/

・カタールW杯・東京五輪で外国人労働者が酷使されている！
「日本企業も無関係ではない」とアジ研研究員
http://www.ganas.or.jp/20160614qatartokyo/

・神戸市がルワンダのICTを盛り上げる！？ 日本企業のアフリカ進出をバックアップ
http://www.ganas.or.jp/20160624koberwanda/

・「パレスチナの若者は“支援漬け”から抜け出してほしい」、米倉一橋大教授・功能ARUN社長らを審査員にガザでビジコン！
http://www.ganas.or.jp/20160629gaza/

・スーダン・カッサラ州でUNICEFが楽しい学校づくり、中退児童が6割減！
http://www.ganas.or.jp/20160812unicef/

・ウガンダに「ソーラーパネル付き屋台」がお目見え！ 露天商の売り上げは3倍にも
http://www.ganas.or.jp/20160823musana/

・8月28日 に渋谷で“イマドキ女子のアフリカファッションショー”、早大生が企画
http://www.ganas.or.jp/20160825tokyoafrica/

・栗山自動車がジンバブエの中古トラック市場に殴り込み！？ 年間300台超を輸出へ
http://www.ganas.or.jp/20160828kuriyama/

・ベンチャーと地方からSDGsの盛り上げを
http://www.ganas.or.jp/20160831sdgs/

【特定非営利活動法人開発メディアについて】
所在地：埼玉県所沢市下安松521-6-101
代表者：代表理事 長光大慈
設立：2012年8月17日
Email：devmedia.ganas@gmail.com
Tel：080-3432-4844 （担当・長光）、 04-2968-5350
ウェブサイト：http://www.ganas.or.jp

フェイスブックページ： https://www.facebook.com/ganas.or.jp
事業内容：途上国・国際協力の情報の発信、途上国・国際協力についての情報を発信できる人材の育成

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com